

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2024年9月2日

和泉市長 あて

団体名 四季の味覚祭実行委員会
代表者名 下出 一成
所在地 和泉市仏並町 398-1
道の駅いずみ山愛の里
電話番号 0725-92-3888

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	四季の味覚祭 ～地産地消推進 地域活性化事業～
申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☒ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☐ 地域活性化コース
事業費総額	784,000 円 (うち、対象経費 740,000 円)
支援金 交付申請額	370,000 円

1. 添付資料
- (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
 - (3) 事業計画書（様式第3号）
 - (4) 収支予算書（様式第4号）
 - (5) その他市長が必要と認める書類

団 体 概 要 調 書

フリガナ	シキノミカクサイジッコウイインカイ		
団体名	四季の味覚祭実行委員会		
団体の目的	和泉市南部地域の活性化 農業商業の振興に寄与すること。		
市内事務所の 所在地	〒594-1136 和泉市仏並町 398-1 道の駅いずみ山愛の里(直売所) 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（道の駅・事務所）】		
	電 話	0725 (92) 3888	F A X XXXXXXXXXX
フリガナ	シモデ カズナリ		
代表者氏名	下出 一成		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ XXXX		電 話 0725 (92) 3888
	XXXXXXXXXX		F A X XXXXXXXXXX
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	平成24年4月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	無	会員数	255人
メールアドレス	無		
ホームページ	無		
主な事業内容	和泉市南部地域の活性化・農業商工の振興を図るために、四季折々の農産物に親しみ、人々が集い楽しめる機会として「四季の味覚祭」を開催する。		
主な活動の実績	春季、夏季、秋季、冬季イベントの実施。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	四季の味覚祭 ～地産地消推進 地域活性化事業～
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ■ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☐ 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 和泉市南部地域における高齢化、過疎化が進む中、地域のコミュニティ維持が望まれます。活性化策として、和泉市の特産品である農産物や加工品等を広くPRする場、イベントが必要です。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 団体・参加者・地域全体のメリット等、イベントを通じて南部地域住民のコミュニティづくりと和泉市の特産品（みかんやたけのこ等）のPRを行い、農業、商工業振興の一助とする。 具体的な地元生産者の方の声として「次回も（出店や展示など）参加したい」「お客様と直接声を聴ける、交流できる」などのお話を頂きます。また、道の駅のお客様からも、たけのこ、みかんの季節になると、味覚祭の問い合わせを受けることが多く、毎年実施することでPR効果が浸透していると感じます。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 年4回実施。その季節の特産物のPR及び販売を中心にする。和泉の農産物、加工品の魅力を幅広い層に訴求するため、一般市民が楽しめる「お楽しみコンテンツ＊」も盛り込む。（＊例えば地元農産物を使った焼き芋、炊き込みご飯の販売、地元の企業や消防・警察車両の展示・体験ワークショップ、和泉市のイメージキャラクターを起用したイベントなど）四季を通じてイベントを開催することで、生産者と地域住民のふれあい、助け合いの精神を浸透させる。また、農業・商工業の発展につなげる。	
②実施期間（日時）	4月、7月、10月、12月に開催予定。最も集客が期待できる日・祝に実施する。具体的な日程については、その都度調整する。
③実施場所	和泉市南部リージョンセンター 及び 道の駅いずみ山愛の里エリア
④主な対象者	和泉市民を中心に、道の駅来場者、観光客など幅広い層を対象とする。
⑤参加予定者数	開催1日あたり約2000人

⑥告知方法	告知ポスター、チラシ、市の広報媒体（広報誌、いずみメール、おもてなし処サイト等） 道の駅いずみ山愛の里WEBサイト、及びInstagram等のSNS
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 4月：春の味覚祭・たけのこ祭 7月：夏の味覚祭 10月：秋の味覚祭 12月：冬の味覚祭 各回とも、季節の農産物・加工品を中心とした和泉市特産品をPR・販売するとともに、集客・賑わい創出の為、お客様をおもてなしするイベント（地場産品を景品としたオークション、じゃんけん大会、出店等）を企画。
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
①公益性	和泉市の南部地域を活性化していくためには、和泉市産の農産物の良さを多くの方々に知って頂くことが大切であるとともに、休日のひとときを、様々なコンテンツで楽しみながら、和泉市民を中心に、道の駅利用者、一般客など幅広い層が和泉の野菜、果物に触れることができる機会をつくることも非常に大切だと考えています。
②継続性	四季の味覚祭はこれまでも「ちょいず」「市民活動推進支援事業」の支援を受けながら継続的に実施してきました。和泉市産の農産物のPRをするとともに、地元のコミュニティ促進にも寄与したいと考えており、今後も引き続き実施していきたいと思います。本事業に参加した人を通じて、和泉市産の農産物の魅力が知れ渡っていくと考えています。
③実行性	これまでの継続的な実施により、運営体制は確立されています。費用に関しては、イベント会社等に発注するのではなく、手づくりで「ネタ」を持ち寄ってつくっており、毎回実行委員会のメンバーが積極的に参加して実施しています。
④協働性	単なる「地元の名産市」ではなく、参加型のコンテンツなども組み込んで実施することにより、より多くの方々に参加頂ける様工夫していきます。まだまだ発展途上ですが、市内の関連団体（直売所、消防署、警察署、和泉テクノロジー、アグリセンター、市役所の関連部門など）との連携も図っていききたいと考えています。
⑤公開性	毎回、事前告知として道の駅へのポスター掲示、チラシ配布、WEB及びInstagram等のSNSで広報活動を行っています。市の広報誌にも掲載頂いています。また、道の駅のInstagramフォロワーは3000人超であり、道の駅と連携してイベントについてのポスト（開催前数週間前から2～3回）することで、費用対効果の高い情報発信を行っています。
⑥発展性 （先駆性・展開性） （集客性）	道の駅いずみ山愛の里の出荷協力会を中心として、地元の農業従事者、地場産品の生産者と協力し、和泉市産の特産物を広くたくさんの人にPRしていく定例イベントとして、更なる盛り上がりを出していきたいと考えています。R6年の夏の味覚祭では消防署による救急車の展示、けむり体験、救命講習を実施いたしました。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収 支 予 算 書

事業の名称：四季の味覚祭 ～地産地消推進 地域活性化事業～

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	370,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	50,000	出店売上
自主財源	364,000	団体会計
合 計	784,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	200,120	飲食販売出店用の材料、ガス等
食糧費	4,000	スタッフ作業時飲料（200×10人×2回）
役務費	23,000	振込手数料、郵送料等 3,000 クリーニング（テント、紅白垂れ幕） 20,000
委託費	420,000	駐車場警備員 380,000 チラシのデザイン外注 40,000
使用料及び貸借料	92,880	スタッフ用駐車場レンタル 80,000 （1日1万円） 道の駅（目的外財産）使用料 12,880
食糧費（対象外）	44,000	スタッフ作業時弁当、飲料代（対象外）
合 計	784,000	
対象経費	740,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。